

戸籍に氏名のフリガナが記載されます

5月26日、改正戸籍法が施行され、戸籍の記載事項に氏名のフリガナが追加されることになりました。皆さんに届く通知書の内容などについて説明します。

フリガナの通知が届きます

本籍地の市区町村長から戸籍に記載される予定の氏名のフリガナを記載した通知書が郵送されます。

通知書は、戸籍単位で郵送され、同一戸籍内で同じ住所のかたは、1通につき4名まで記載されます。同一戸籍内でも別住所のかたは、住所ごとに郵送されます。

板倉町に本籍があるかたには、7月上旬頃から郵送する予定です。

通知が届いたら、フリガナに誤りがないか必ず内容を確認してください。

戸籍の写しイメージ	
全部事項証明	
本籍 氏名	○○市○○区○○町○○丁目○○番地 法務 太郎
氏の振り仮名	ホウム
戸籍に記録されている者	
【名】太郎 【名の振り仮名】タロウ	



通知書イメージ



通知書に記載された氏や名のフリガナが、使用している読み方と異なつていたら、必ず正しいフリガナの届出を行ってください。

届出期限 令和8年5月25日

届出できるかた 戸籍の筆頭者（筆頭者が除籍されている場合は、本人または親権者）

氏の届出 戸籍の筆頭者（筆頭者が除籍されている場合は、配偶者共）に除籍されている場合は同籍の子）

名の届出 原則本人（15歳未満の場合親権者、15歳以上18歳未満の場合親権者）

届出方法 マイナンバーカードをお持ちの場合は、マイナポータルを利用してオンラインで行うことができます。その他、役場窓口での届出や郵送による届出も可能です。

詳しくは、法務省ホームページをご確認ください。



法務省
ホームページ

7月以降に通知される
**フリガナに誤りがなければ
届け出る必要はありません**



○ 法務省戸籍フリガナ通知コール
問合せ 戸籍年金係
センターネットワーク
821-6131
0570-05-0310

フリガナが正しければ届出は不要です

通知書に記載された氏や名のフリガナが使用している読み方と同じ場合、フリガナの届出をする必要はありません。

令和8年5月26日以降、通知書に記載されているフリガナがそのまま戸籍に記載されます。

7月以降に通知される
**フリガナに誤りがある時は
届け出る必要があります**

確認するポイント

氏名に「ヤ・ユ・ヨ・ツ」などの小さい文字が入るかたや、濁点の文字が入るかた、同じ漢字で何通りかの読み方ができるかたは、よく確認してください。

具体例

幸子	栗原	一平	京子
ユキコ	サチコ	クリバラ	イツペイ